

債権譲渡契約書

債権譲渡人氏名（以下「甲」という）と、債権譲受人氏名（以下「乙」という）とは、債権譲渡に関して以下の通り契約する（以下「本件契約」という）。

第1条（目的）

甲は、平成**年**月**日、甲が有する下記の債権（以下「本件債権」）を乙に対し、金**万円で譲渡する。

2 乙は甲に対して前項の譲渡代金を平成**年**月**日までに甲が指定する銀行口座に振込みにより支払う。

記

甲と債務者氏名（以下「丙」という）との平成**年**月**日付金銭消費貸借契約に基づく甲が丙に対して有する金**万円の金銭債権。

第2条（対抗要件）

甲は、本件契約締結後、**日以内に確定日付ある証書をもって、丙に対し、本件債権譲渡を通知する又は、本件債権譲渡について丙の承諾を得なければならない。

第3条（契約解除）

乙は、甲が前条の対抗要件を期限内に具備しない場合及び、丙が前条の通知までに甲に対して対抗し得る事由をもって乙に対抗してきた場合には、なんら催告を要せず直ちに本件契約を解除できる。

第4条（合意管轄）

甲及び乙は、本件契約に関して紛争が生じた場合には、甲の住所を管轄する裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに合意する。

第5条（協議）

本件契約に定めのない事項、又は本件契約の条項の解釈に関して疑義が生じたときは、甲乙誠意をもって協議のうえ、これを決定する。

上記契約を証するため、甲及び乙は、本件契約書を2通作成し、甲乙記名押印のうえ、各自1通を保有する。

平成**年**月**日

甲（債権譲渡人）

住所 **県**市**区**丁目

氏名 **** 印

乙（債権譲受人）

住所 **県**市**区**丁目

氏名 株式会社****
代表取締役 **** 印